

私が創る自然浴

取付説明書 — スカイエールタイル仕上げ —

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 私が創る自然浴本体の施工は、「私が創る自然浴—スカイエール—(E158)」で施工してください。
- 私が創る自然浴収納庫の施工は、「私が創る自然浴—収納庫—(E182)」で施工してください。
- 施工手順は、下記の「取付説明書区分表」で使用する取付説明書を確認してください。
- タイル仕上げは、弊社推奨「(株)INAX(接着剤張り工法)」で施工してください。
- タイルは現場手配品です。弊社推奨「(株)INAX(接着剤張り工法用外装壁タイル)」を使用してください。
- 接着剤は現場手配品です。弊社推奨「(株)INAX(接着剤張り工法用接着剤)」を使用してください。

取付説明書区分表

施工手順	使用する取付説明書	取説コード
柱の建て込み、桁、幕板、腰壁	・私が創る自然浴 —スカイエール—	E158
梁用屋根部品の組付け	・私が創る自然浴 —スカイエール梁用屋根部品—	E159
梁の取付け	・私が創る自然浴 —スカイエール—	E158
壁用屋根部品の取付け、屋根の仮組み	・私が創る自然浴 —スカイエール壁用屋根部品—	E160
壁の基礎コンクリート打設、壁の組付け	・私が創る自然浴 —スカイエール—	E158
収納庫の組立て	・私が創る自然浴 —収納庫—	E182
表面仕上げ	・私が創る自然浴 —スカイエールタイル仕上げ—	E180



<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の性能が低下する場合があります。
- SAボードに水打ちをしないでください。SAボードを水で濡らすと変形やクラックの原因になります。必ず乾燥した状態でタイル工事を行ってください。
- 施工中に湿度85%以上になる環境での施工は、絶対に止めてください。湿度の高い状態での塗布は、塗膜のふくれやはく離の原因になります。
- 外気温が5℃以下の塗布は、絶対に止めてください。接着剤の硬化が大幅に遅くなります。
- 接着剤の使用および保管については、各推奨仕上げ材の注意事項に従ってください。

■梱包明細表

① ジョイントテープ

名 称	略 図	員 数
タイル下地ジョイントテープW300		1
タイル下地ジョイントテープW100		1

※スカイール取付説明書 (E158)
「3.16現場張りボードの取付け」
の後に作業です。

※収納庫取付説明書 (E182)「6.表
面仕上げ」と同時に行う作業です。

1. 板間の処理、ジョイントテープの貼付け

1-1 タイル下地ジョイントテープの貼付け ※図1-1はタイル下地ジョイントテープW100を使用した場合です。
※図1-2はタイル下地ジョイントテープW300を使用した場合です。

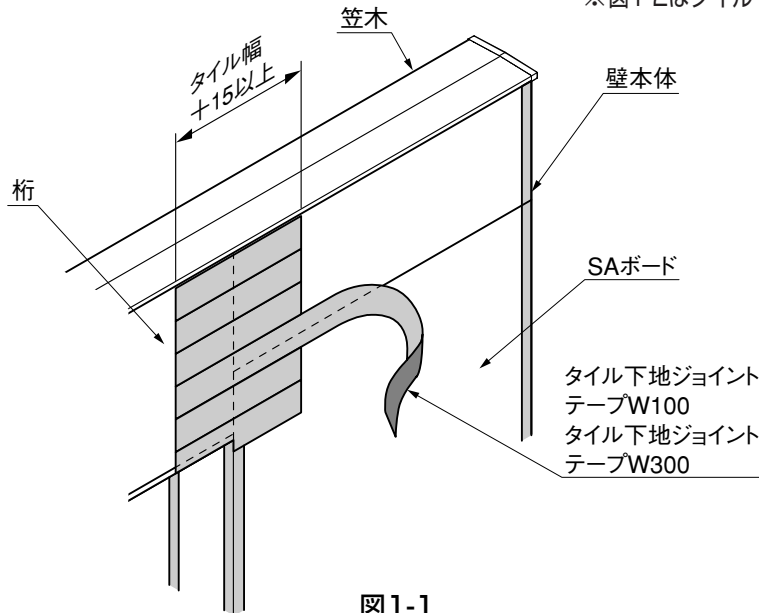


図1-1

ポイント

- タイル下地ジョイントテープを貼る前に、SAボード面の水濡れ・ほこり・汚れ等が無いことを確認してください。

- ① タイル下地ジョイントテープをSAボードのつなぎ部分に貼付けてください。
- ② 壁本体と桁・収納庫のつなぎ目はタイル下地ジョイントテープW100またはW300でタイル幅+15mm以上になるよう貼付けてください。

ポイント

- 貼付けは隙間を開けたり、重ね貼りしないでください。はがれやすくなります。
- 貼付けは十分に押えて貼付けてください。貼付けが不十分だと段差になったりタイルがはがれたりします。
- 空気の巻き込み・シワにならないようにしてください。一度はがれたりシワになった場合は新しいタイル下地ジョイントテープで貼り直してください。

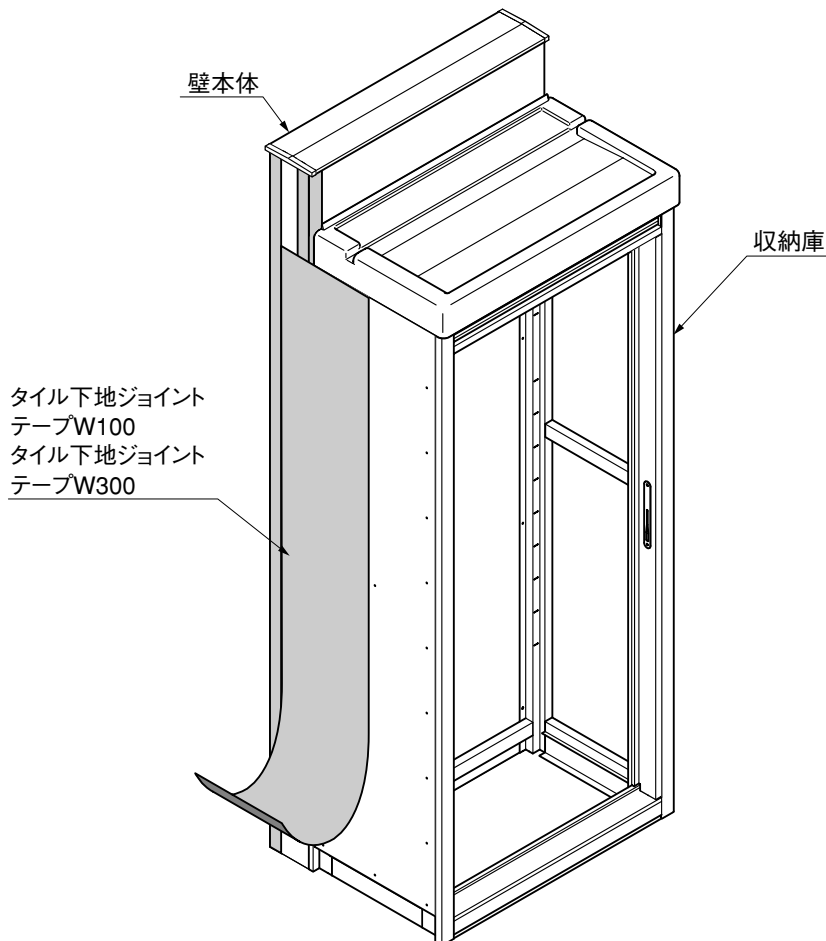


図1-2

1. つづき

1-2 接着剤の塗付け

※接着剤は現場手配品です。

詳しくは(株)INAXの接着剤張り工法空目地タイプの施工マニュアルをご確認ください。

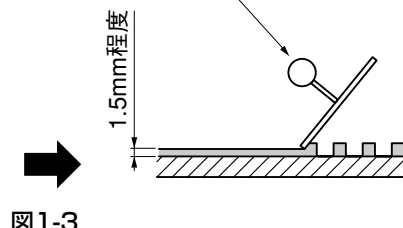
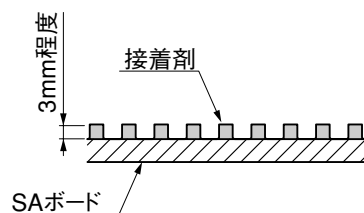


図1-3

ポイント

- 接着剤は(株)INAXの「接着剤張り工法用接着剤」を使用してください。使用に関しては、接着剤の注意書きをよくお読みください。
- 接着剤は湿気硬化タイプの物ですので夏場の高温多湿状態では硬化が早まり、冬場の低温低湿状態では硬化が遅くなります。夏場で約30分以下、冬場で約60分を目安にしてください。
- 開封した接着剤は保存ができませんので必ず使い切ってください。

- ① 接着剤を下地に良くなじませるように塗付けてください。
- ② 市販の5mmクシ目金コテを使用して山部の高さが3mm程度になるようにしてください。
- ③ ②でクシ目を立てた部分を金コテで押えて塗り厚が1.5mm程度になるように平滑に仕上げてください。

1-3 タイルの貼付け

※タイルは現場手配品です。

※()中はタイル厚9mmの仕上げ寸法例です。

※[]中は下地寸法です。

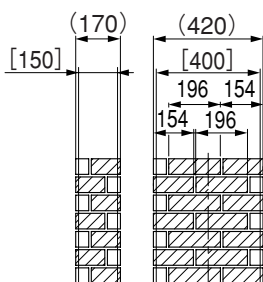


図1-4 W04壁柱

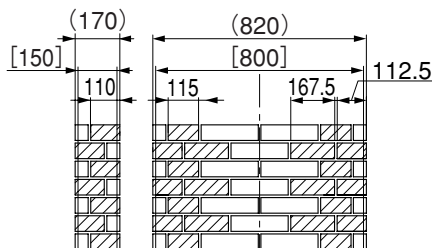


図1-5 W08壁柱

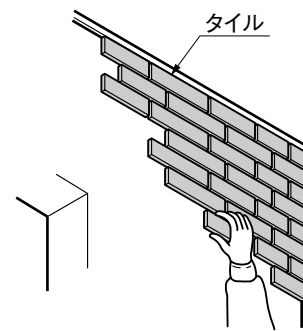



図1-6

- ① タイルの割付けを行ってください。(幅220mmタイルの場合の割付け例を図1-4、図1-5に示します。)

ポイント

-  はタイルの切断が必要です。
- タイルには水湿しをしないでください。
- 接着剤が硬化しないうちにタイルの張付けを行ってください。タイルのはく離につながります。
- タイルは(株)INAXの「接着剤張り工法用外装壁タイル」を使用してください。

- ② タイルを張付けてください。壁柱1面で1~2枚のタイルを剥がし接着剤がタイル裏面の60%以上ついているのを確認してください。

ポイント

- 接着剤は目地からはみ出したりタイル面に付着した場合は塗料用のシンナー等を布に含ませて取り除いてください。硬化すると除去できなくなります。

- ③ 接着剤が硬化する前に割付けに合わせて目地を直してください。

取説コード

E180

UQB604602
200503A_1039